

# 日本語モダリティと中国語モダリティの対照研究



人間文化学部 国際コミュニケーション学科

教授 吳 凌非

研究分野 : 言語学、言語処理、中国語教育

## ■研究課題（研究概要）

言語処理の視点からは、文（sentence）は客観事実を表す部分（命題）とその客観事実を伝える際に話者が加えた付加情報の部分（モダリティ）から成り立っている。命題については日本語及び中国語から大量の言語データをもとにその意味を記述する意味構造を明らかにする。モダリティについては、まず分類を行い、日本語モダリティと中国語モダリティの対照研究を行う。

近年は、中国語動詞の分類や否定表現、可能表現そしてデジタル文法論に重点を置き、研究を行っている。また教材づくりにも着手をしている。

## 研究業績等(概要)

### 論文

1988.10 ECAT-P英中自動翻訳システム『情報科学』

2002.10「動詞の周期性及びその周辺」『現代中国語研究』

2018.6 On the Trace in “ba” Sentences and Its Pedagogical Effect.. Applied Chinese Language Studies IX. London. pp50-56.

計32篇

### 学会発表:

2007.10.28.「動詞の周期から見た了1と了2」日本中国語学会

計9篇

### 国際学会発表

2019.8 11th Asia-Pacific Consortium of Teaching Chinese as an International Language

アジア太平洋地域国際中国語教育学会シンガポール南洋理工大学.『怎样解释“只”与“只是”的区别?』

計12篇

### 著書

1999.4 「中国語を楽しもう」吳凌非 郁文堂

2000.12 「日本語の語彙・文法」共著、くろしお出版

2004.1 「大学生のための基礎中国語」吳凌非 郁文堂

2010.4 「ジョイフル中国語」吳凌非 郁文堂

2012.4 「ジョイフル中国語」初級編 吳凌非 郁文堂

2015.6 『漢語独特性研究と探索』共著 学林出版社(中国上海)

### 翻訳

1993.4 Situational Functional Japanese Vol. I . II . III. 吳凌非 筑波大学ランゲージグループ